

## 令和5(2023)年第2四半期(4~6月)国内概況

### ◆ 生産は緩やかな持ち直し。企業物価が上げ止まる一方、消費者物価は今なお上昇が続く

2023年第1四半期の実質GDPは前期比0.7%増の551.0兆円であった。新型コロナの行動制限が緩和されたことで個人消費が増加し、堅調な企業設備投資と合わせてGDP全体の伸びをけん引した。

第2四半期の生産は、鉱工業生産指数(季節調整済み、2020年=100)が前期比1.3%上昇の104.7と3期ぶりに回復した。長らく生産の足かせとなっていた半導体不足の緩和が進んでおり、自動車工業、電子部品・デバイスなどの生産が増加した。

国内企業物価指数は前年同期比5.1%、消費者物価指数は同3.4%上昇と、上昇幅こそ前期より縮まったものの大幅な値上がりが続く。前期と比較すると企業物価指数はわずかに低下する一方、消費者物価指数は今なお上昇基調にあり、企業物価からの価格転嫁はまだ進行中とみられる。

(遠藤 聖也)

### ◆ 国内景気は緩やかに回復も、気温要因や海外景気の弱さで、一次エネルギー国内供給は減少

2023年第2四半期の気温は、4月は概ね高めに推移、6月は概ね低めに推移し、冷暖房エネルギー需要の減少に寄与したとみられる。国内景気は緩やかに回復する一方、ロシアのウクライナ侵攻でエネルギーと食料価格が高騰して世界的に金融引き締め政策が優勢となり、海外景気の下振れリスクが続いている。その中、一次エネルギー国内供給は、前年同期比4.3%減の92.7Mtoeとなり、3期連続で前年同期値を下回った。エネルギー源別に内訳をみると、石炭は、発電用燃料需要が減少したとみられ、同4.9%減となった。石油は、人やモノの動きが活発に行われて輸送用燃料需要は増加したもの、発電、ボイラ用のB/C重油の需要が減少し、同4.9%減となった。天然ガスは、都市ガス原料用および発電用燃料需要が減少し、同17.0%減少となった。原子力発電は、設備利用率が上昇し、同108.9%増となった。

エネルギー起源の二酸化炭素排出量は、化石燃料消費量の減少により、同7.8%の減少となった。

(恩田 知代子)

### ◆ 生産活動の鈍化や電気料金上昇を受け、全電圧種別で電力需要が減少

2023年第2四半期の電力需要(電力広域的運営推進機関、10エリア合計)は、前年同期比4.5%減となった。景気減速に伴う生産活動の鈍化や、電気料金の上昇を受けた電力の使用控えなどが要因とみられる。

電力調査統計(2023年3月実績まで公表)による2023年第1四半期の販売電力量は、同6.6%減となり全電圧種別で減少した。電灯は同8.9%減、低圧電力は同8.1%減となった。電気料金の上昇に伴う需要家の使用控えや、厳冬であった前年同期からの反動減による影響があったとみられる。高压は

同8.9%減、特別高圧は同6.4%減となった。電気料金の上昇や節電要請に伴う需要家の使用控えや、景気回復に減速感があるなかで生産活動が鈍化した影響があったとみられる。発受電電力量は、同4.5%減少した。美浜3号機や玄海3号機が定期点検を終えて稼働したこと、原子力の発電量は同11.1%増となり、4期ぶりに増加に転じた。また、固定価格買取制度等による導入促進により、太陽光など再エネの増加が続いている(同4.2%増)。一方、全体の需要減や原子力・再エネの発電量増を受けて、火力による発電量は同11.4%減となり、2期連続での減少を示した。(森本 大樹)

#### ◆ コロナ禍の行動制限緩和により移動需要が徐々に回復

2023年第2四半期における燃料油の国内販売量は、前年同期比2.2%減の3,388万klとなった。コロナ禍の行動制限緩和によりゴールデンウィークの移動需要が回復した影響からか、ガソリンは前年同期比1.5%(16.1万kl)、ジェット燃料油は前年同期比7.7%(7.3万kl)増加した。また、B/C重油が前年同期比22.2%(45.6万kl)減少し、全体を押し下げた。

燃料油計の国内生産量は前年同期比5.9%減の3,244万klとなった。(中野 優人)

#### ◆ 原油輸入量は前年同期比で減少、中東依存度は96.4%で過去最高

2023年第2四半期の原油輸入量は前年同期比2.6%減の3,663万klとなり、うち中東からの原油輸入量は同0.4%減の3,532万klとなった。中東依存度は、前年同期から2.1ポイント増の96.4%となり、過去最高となった。ロシアからの輸入は2022年6月から継続されている経済制裁措置の影響でストップしており、中東依存度を相対的に上昇させる一因となっている。

燃料油輸入量は前年同期比7.5%増の793万klとなった。油種別に見ると、ガソリンは同31万kl増の90万kl、軽油は同38万kl増の54万kl、B・C重油は同34万kl減の8万klと他の油種と比べて大きく変化している。また、燃料油輸出量は同15.5%減の528万klとなった。(中野 優人)

#### ◆ 2023年4~5月の都市ガス販売量は前年同期比-10.4%

2023年4~5月の都市ガス販売量は57.2億m<sup>3</sup>(239.2PJ, 1m<sup>3</sup>=41.8605MJ換算)で、前年同期比-10.4%と新型コロナウイルスが最初に感染拡大した2020年第2四半期以来の2桁減となった。いずれの用途とも減少したが、生産の低迷により工業用が同-12.2%と主要な下押し要因となった。家庭用は高めの気温が影響し同-8.7%であった。

2023年4~6月のLNG輸入量は同-20.2%と大きく落ち込んだ。月を経るにつれ減少率が拡大した。特に電気事業者の消費減が効いたものと推測される。石炭輸入量は同-10.2%であった。原料炭が同+5.8%と増加に転じた一方で、一般炭は同-18.5%、無煙炭が同-31.6%と大幅減少が続いた。一般炭輸入価格は2022年11月のピークから下落しているが、LNGと比較した場合の割安さが乏しい状況も一因となっていると推察される。(柳澤 明)

経済動向、エネルギー需給の推移（四半期ベース）

	2022Q2	2022Q3	2022Q4	2023Q1	2023Q2	伸び率(%)					
	2022Q2	2022Q3	2022Q4	2023Q1	2023Q2	2022Q2	2022Q3	2022Q4	2023Q1	2023Q2	
主要経済指標等	実質GDP(2015年基準10億円)	548,750	546,741	547,307	551,001	n.a.	1.4	-0.4	0.1	0.7	n.a.
	名目GDP(10億円)	559,386	554,348	560,760	571,987	n.a.	1.2	-0.9	1.2	2.0	n.a.
	鉱工業生産指数(2020年=100)	103.9	107.1	105.3	103.4	104.7	-1.4	3.1	-1.7	-1.8	1.3
	素材系生産量(千t)	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	粗鋼	22,984	21,820	21,410	21,623	22,214	-5.6	-9.4	-11.5	-6.0	-3.4
	エチレン	1,290	1,388	1,424	1,380	1,240	-16.0	-9.8	-15.3	2.5	-3.9
	セメント	11,797	11,792	12,699	11,250	10,709	-2.3	-6.5	-5.4	-8.1	-9.2
	紙・板紙	5,908	5,889	5,876	5,623	n.a.	-1.3	-1.2	-3.3	-6.1	n.a.
	国内企業物価指数(2020年=100)	113.6	115.9	119.0	119.7	119.4	9.6	9.7	10.0	8.4	5.1
	消費者物価指数(2020年=100)	101.7	102.7	103.9	104.4	105.1	2.4	2.9	3.9	3.6	3.4
一次エネルギー	為替相場(日銀)(¥/\$)	129.56	138.34	141.46	132.24	137.30	11.5	6.8	2.3	-6.5	3.8
	暖房度日(度日)	38	-	257	556	18	26.7	n.a.	0.0	-18.0	-52.6
	冷房度日(度日)	66	434	7	-	45	127.6	20.2	-58.8	n.a.	-31.8
	国内供給(ktoe)	96,907	106,653	104,765	108,325	92,705	-0.7	0.2	-5.0	-6.4	-4.3
	石炭	24,882	31,272	29,277	28,595	23,675	-3.3	1.3	-3.3	-10.6	-4.9
	石油	37,271	38,012	41,381	41,228	35,460	3.0	1.3	-5.1	-3.5	-4.9
	原油(国産を含む)	34,566	36,195	36,377	36,099	31,280	17.4	7.2	-0.5	-1.5	-9.5
	石油製品	2,705	1,817	5,004	5,129	4,179	-59.8	-51.7	-28.9	-15.7	54.5
	ガス(天然ガス、LNG)	20,902	23,144	22,550	25,405	17,339	0.3	2.3	-6.7	-12.1	-17.0
	国産天然ガス	488	492	529	547	497	-12.8	-2.3	-10.5	-14.3	1.9
電力需給	LNG	20,415	22,652	22,021	24,858	16,842	0.7	2.4	-6.6	-12.1	-17.5
	水力	5,023	4,875	2,814	3,275	5,023	-4.5	-4.8	-7.2	12.4	0.0
	原子力	1,932	2,750	3,052	3,733	4,036	-39.9	-33.9	-18.6	11.4	108.9
	新エネルギー等	6,896	6,599	5,690	6,088	7,172	8.1	7.6	3.4	4.0	4.0
	CO <sub>2</sub> 排出量(Mt-CO <sub>2</sub> )	224.1	253.3	252.7	256.2	206.6	1.2	2.2	-4.3	-8.9	-7.8
	発受電力量(百万kWh)	286,268	341,469	304,624	328,643	n.a.	0.6	-0.3	-4.3	-4.5	n.a.
	水力	27,544	26,813	15,643	18,165	n.a.	-2.3	-3.4	-8.8	8.6	n.a.
	火力	148,160	187,672	174,835	183,014	n.a.	3.1	6.1	-3.6	-11.4	n.a.
	原子力	9,009	12,826	14,241	17,447	n.a.	-40.1	-34.1	-18.9	11.1	n.a.
	新エネルギー等	35,389	31,951	26,805	28,219	n.a.	10.6	11.9	4.7	4.2	n.a.
都市販売ガス	太陽光	31,383	28,674	21,478	22,348	n.a.	12.2	13.5	5.2	7.1	n.a.
	その他	66,166	82,207	73,100	81,798	n.a.	0.7	-9.1	-4.5	4.9	n.a.
	燃料消費	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	石炭(千t)	20,691	30,643	28,420	28,468	n.a.	-0.5	5.8	-0.6	-6.8	n.a.
	原油(千kl)	31	42	61	49	n.a.	86.6	20.0	-35.0	-42.0	n.a.
	重油(千kl)	1,025	1,354	1,394	1,594	n.a.	101.3	89.3	2.2	-24.4	n.a.
	LNG(千t)	9,092	10,241	9,672	10,110	n.a.	-0.2	0.1	-6.4	-17.0	n.a.
	都市ガス(千m <sup>3</sup> )	1,285	1,646	1,354	1,274	n.a.	33.0	28.0	-4.3	-24.9	n.a.
	販売電力量(百万kWh)	198,475	232,918	205,048	230,273	n.a.	-0.2	2.0	-1.4	-6.6	n.a.
	低圧	64,751	78,340	66,603	94,805	n.a.	-0.2	4.4	-3.5	-8.9	n.a.
石油製品販売	電灯	57,510	68,195	59,405	85,153	n.a.	-0.2	4.1	-3.4	-8.9	n.a.
	電力	7,241	10,145	7,198	9,652	n.a.	-0.1	6.1	-4.5	-8.1	n.a.
	高圧	67,008	80,101	66,515	69,831	n.a.	-0.3	-1.2	-6.9	-8.9	n.a.
	特別高圧	55,101	59,102	53,595	50,908	n.a.	-0.5	-1.2	-3.9	-6.4	n.a.
	電力需要(百万kWh)※ <sup>1</sup>	197,223	235,741	211,565	225,914	188,288	0.9	3.1	-2.9	-7.1	-4.5
	都市ガス販売量(万m <sup>3</sup> )※ <sup>2</sup>	935,112	937,027	963,033	1,188,771	n.a.	3.3	3.4	-3.6	-8.9	n.a.
	家庭用	234,200	117,171	210,530	372,145	n.a.	-0.7	-10.3	-4.3	-8.1	n.a.
	商業用	81,410	103,252	83,126	114,376	n.a.	10.8	8.7	-0.5	-3.3	n.a.
	工業用	560,640	624,557	604,470	602,045	n.a.	3.9	4.8	-3.7	-10.7	n.a.
	その他用	58,862	92,048	64,908	100,205	n.a.	4.1	9.3	-4.7	-6.3	n.a.
需原給油	燃料油販売	33,904	36,429	40,341	40,150	33,882	-2.6	0.1	-2.6	-2.4	-0.1
	ガソリン(千kl)	10,770	11,943	11,512	10,549	10,931	-1.9	0.0	4.3	-0.1	1.5
	ナフサ(千kl)	8,709	9,646	10,049	9,828	8,751	-12.3	-6.9	-14.8	2.6	0.5
	ジェット燃料油(千kl)	941	1,104	970	1,012	1,014	25.5	21.6	12.2	28.1	7.7
	灯油(千kl)	1,519	1,159	4,236	5,334	1,636	-14.7	-12.0	-1.4	-12.9	7.7
	軽油(千kl)	7,644	8,134	8,267	7,620	7,651	-1.6	2.1	-1.0	-4.7	0.1
	A重油(千kl)	2,268	2,238	2,833	3,083	2,301	5.2	9.4	3.2	-3.4	1.5
	B/C重油(千kl)	2,053	2,205	2,474	2,723	1,597	40.1	19.5	5.8	-5.9	-22.2
	うち電力向け(千kl)	1,169	1,331	1,436	1,608	n.a.	115.6	86.3	18.7	-16.3	n.a.
	LPG(千t)	2,948	2,752	3,302	3,743	2,564	20.6	6.9	2.8	0.4	-13.0
ギ工ノル	輸入量(千kl)	37,599	40,727	40,316	37,921	36,630	11.2	14.8	1.8	-5.2	-2.6
	中東依存度(%)	94.3	95.9	94.4	96.3	96.4	[1.8]	[2.4]	[2.1]	[4.5]	[2.1]
	原油処理量(千t)	37,353	39,769	39,713	39,403	34,204	16.2	8.8	1.7	-0.8	-8.4
	通関レート(¥/\$)	127.47	137.06	143.10	132.45	135.61	10.6	7.5	4.4	-7.4	2.4
ギ工ノル	原油価格(輸入CIF、\$/bbl)	110.51	113.08	100.16	87.20	83.87	28.3	2.3	-11.4	-12.9	-3.8
	LNG価格(輸入CIF、\$/t)	803.00	1,044.25	989.58	889.09	662.81	4.7	30.0	-5.2	-10.2	-25.5
	一般炭価格(輸入CIF、\$/t)	305.25	378.08	389.58	354.50	255.77	53.0	23.9	3.0	-9.0	-27.9
	化石燃料輸入額(億円)	79,670	97,480	94,104	80,671	58,740	131.6	120.6	66.8	26.4	-26.3

注:伸び率は前年同期比。但し()内は前期比、[]内は前年同期差。※<sup>1</sup>電力広域の運営推進機関が発表する流通需要。※<sup>2</sup>都市ガス販売量は1m<sup>3</sup>=41.8605MJ換算